

## (特非) しゃぼん玉の会

# 「実践的な人材の育成と連携・協力体制の構築を目指す、不登校・発達障害の児童生徒が参加する環境学習ワークショップ」事業

ワークショップへの参加者数	303人
ツアー参加者数	72人
活動の全体目標に対する達成度	75%



平成 27 年 8 月山下中学校太陽光パネル作成

### ◆成果と工夫したポイント

- 成果** 11 回実施した環境ツアーの中でも、特に水俣ツアーは戦後 70 年にあたるということで、長崎への訪問も合わせて実施した。戦後の日本の経済成長など、これまでの歩みにも思いをはせ、平和を希求する旅となった。
- 工夫** 環境ツアーで回るコースについての希望を参加者から事前に聞き取り反映させたこと。

### 課題

不登校・発達障害の児童・生徒は、自然体験学習の機会や社会参加のきっかけをもつことが難しい。宮城県山元町山下中学校の外灯に使う太陽光パネル作成・設置のためのノウハウがない。

### 活動内容

- ① 環境を学ぶ学習ワークショップを平成 27 年 5 月～翌年 3 月に計 27 回、不登校・発達障害の児童生徒、教育関係者、大学生、市民、計 303 名が参加した。内容としては、自然観察オリエンテーリング、フラワーアート作成、星空観察、ハイキングなどを行った。
- ② 特に、太陽光パネルの作成では、星槎学園高等部大宮校 24 名、宮城県山元町立山下中学校 22 名で、各 2 基ずつ作成して、山下中学校の外灯の灯火電源として平成 28 年 1 月に設置した。



山下中学校の屋根に設置された太陽光パネル

### 今後の課題

地域の特別支援学校コーディネーターと連携し、環境ワークショップなど学習会や講演会を開催しながら、不登校・発達障害の児童が持続的に学ぶことができる「学びの場」運営組織作りについて話し合う機会を作っていく。